



株式会社トウ・プラス新規事業

株式会社いちひめ

町内には、優れた技術やノウハウを持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自らが訪問して、目で見て、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。

町長の見て・聞いて・話して

第32回の事業所訪問は、9月17日に下小鹿野の株式会社トウ・プラスを訪問し、浅賀隆之常務取締役にお話を伺いました。

株式会社トウ・プラスは、関連子会社であった菱栄コーティング株式会社を令和6年「株式会社いちひめ」へ社名変更し、新たな事業を展開されています。

同社は、企業成長のため、多角化戦略として植物製造プランの中から令和5年に工場の一部を改装し、いちごの無培地完

全水耕栽培をスタートしました。

栽培している品種は、「よつぼし」。種まきからオーガニック・無農薬で育てられており、季節を問わず1年365日収穫できるそうです。栽培開始から2年間は、根腐れ、養液濃度や温度管理、受粉の方法など、試行錯誤しなら取り組んで来られました。今年で3年目、ようやく収穫ができるようになったとのこと。

今後、収穫量も見込めるようになったら、フレッシュいちごはもちろん、冷凍・フリーズドライいちごでの販売を視野に入れ開発を進めているとのこと。「製品にできたら町の宿泊施設や飲食店で、スムージーなどに是非活用していただきたい」と話してくださいました。町の新たな特産品の実現に向け、大いに期待しております。

また、親会社であるトウ・プラス工場内のご案内いただき、主力製品の更なる品質向上、効率化のために導入された、大型成形機や塗装ロボットなど、充実した機械設備を拝見しました。更に、新設された事務所の2階は、外国人技能実習生受入れのために整備するなど、人材育成にも積極的に取り組まれておりました。



浅賀常務取締役と森町長



いちごの栽培



塗装ロボット



いちごの説明を受ける森町長



工場内

株式会社いちひめ 事業所概要

代表者	代表取締役 浅賀隆之
所在地	小鹿野町下小鹿野1103-1
電話	0494-75-0700